

平成22年度教育委員会事務点検評価(平成21年度実施事務事業)評価表

1 事務事業の基本事項

整理番号 7

事務事業の名称	公民館改修整備事業		担当部課	教育委員会 生涯学習部 中央公民館		
			電話番号	04-2952-2230		
実施期間	平成16年度 ~					
総合振興計画における位置づけ	5章	人を育み文化を創造するまちをめざして	実施計画(H21~23)事業名	公民館改修整備事業		
	1節	生涯学習の振興				
	1項	生涯学習の推進	個別計画等の名称			
	2目	生涯学習の機会や場の拡充				
実施根拠						
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務+自治事務					
事業開始の背景等	昭和40年代に建てられた公民館が多く、老朽化が進んでいることから計画的に改修整備を実施する。					

2 事務事業の目的・内容

目的	施設の維持、安全確保を図るために改修整備を実施する。					
対象	各公民館施設					
活動内容	狭山台公民館の屋上防水工事及び外壁改修整備を実施した。					
(下段)前年度の方向性に対する改善活動	(前年度方向性評価)	継続				
環境配慮						
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> その他( )					

3 事務事業の実施状況と成果

区分	指標名	区分	単位	19年度	20年度	21年度	22年度	目標値の根拠・考え方
(活動状況指標)	改修件数	目標値	件	1	1	1	1	総合振興計画実施計画
		実績値		1	1	1		
		達成率		100.0%	100.0%	100.0%		
		目標値						
		実績値						
		達成率						
(成果指標)		目標値						
		実績値						
		達成率						
		目標値						
		実績値						
		達成率						

4 事業費

		区分	単位	19年度	20年度	21年度	22年度	
経費	直接費	予算額	千円	5,000	10,000	10,000	140,000	
		決算額	千円	4,988	4,423	7,035		
		財源内訳	国県支出金	千円				
			その他特定財源	千円				
	一般財源		千円	4,988	4,423	7,035		
	人件費	従事職員数	人	0.04	0.04	0.04		
		人件費(従事職員数×平均給与)	千円	359	367	368		
		事業費計(直接費決算額+人件費)	千円	5,347	4,790	7,403		
効率性指標	指標名						1単位当たりの経費	
	単位コスト							

5 事務事業の評価

第一次評価(担当課による評価)

項目	評価の視点	評価	評価理由
必要性	・目的の妥当性 ・市民ニーズへの対応 ・市が関与する必要性 ・市が負担する必要性 など	5	昭和40年代に建てられた公民館が多く、老朽化が進んでいることから計画的に改修整備を実施する必要がある。公民館改修整備事業は、施設の維持や安全確保を図るために必要性が高い。
		前年度 5	
有効性	・活動目標の達成度 ・成果の向上 ・上位施策への貢献度 ・市民サービスの向上 など	5	公民館改修整備事業は、施設の維持、安全確保を図るうえで有効性が高い。
		前年度 5	
効率性	・手段の最適性 ・コスト効率の向上 ・受益者負担の適正化 ・執行体制の効率化 など	4	施行業者の選定は競争入札でおこなわれている。また、建築審査課及び検査課と連携を取り、コスト効率の向上執行体制の効率化を図っている。また、当該事業の目的に照らし、受益者に負担を求めることは適切ではない。
		前年度 4	
		<5段階評価> 5:極めて高い 4:高い 3:普通 2:低い 1:かなり低い	
<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 内容の見直し <input type="checkbox"/> 抜本の見直し <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了			
今後の方向性	これからも計画的に改修工事を進める。益々老朽化していくことから建替えも視野に入れる必要がある。		

6 その他(学識経験者の意見等)

今後とも必要な事業である。  
 耐震、バリアフリー化などは急がれるべき。